

マルチステークホルダー方針

当社は、「お客様の立場で顧客創造し、全従業員の物心両面の幸福と社会の発展貢献」という経営目的のもと、「ご馳走カンパニー」の実現による持続的な企業価値向上に取り組んでおります。その企業経営においては、お客様、従業員、取引先、株主、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営理念に基づくフィロソフィ教育による従業員の人間性向上、また能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

賃金の引上げについては、いかなる時代の変化においても仲間の物心両面の幸福を実現し続けるためにも、2023年1月から報酬の改善を実施し、翌年以降も物価動向や経済情勢、当社の経営状況等を踏まえながら、さらなる改善に取り組んでまいります。

また、人材投資については、全従業員の働きやすい環境づくりのための取り組みとして、2023年から全店舗での店休日を設けること、そして階層別研修や海外研修等による能力開発に取り組んでいます。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日

【2024年1月1日】

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/48477-14-00-aichi.pdf>】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

2024年2月1日

株式会社ブロンコビリー 代表取締役社長 竹市 克弘